

専門家組織の見解

新たな健康習慣

地域の流行状況に関心を持ち、自身や身近な人、社会を感染症から守る

感染防止の五つの基本

- ① 症状がある場合などには自宅療養や受診
- ② 場に応じたマスク着用や、せきエチケット
- ③ 3密（密閉、密集、密接）の回避や換気
- ④ 手洗い
- ⑤ 適度な運動と食事

医療機関や高齢者施設の対策

- 日常的なマスク着用が望ましい
- 訪問者の面会は許可できる
- 医療・介護従事者の旅行や外食を制限するべきではない